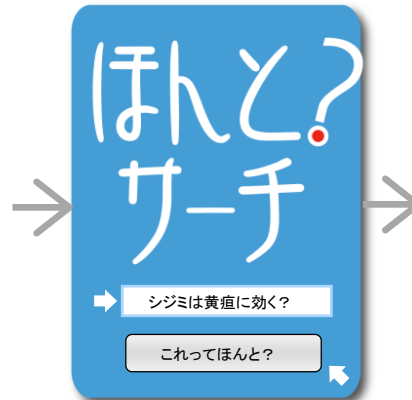


Webサーチは「○○について詳しいこと」を調べるには役に立つ。しかし「○○が正しいかどうか」を調べるときには、サーチ結果のページを幾つも見比べる必要があり、ユーザに大きな負担をかけることになる。そこで、ユーザが疑問に思った知識が正しいか否かの判定を支援する「ほんと?サーチ」を開発した。

不確かな知識の判定
には苦勞してきたが...

湧いてきたちょっとした疑問。
例えば「シジミは黄疸に効く?」

ほんと?サーチならWeb上でその知識が一般的かどうかをさく々と調べられる。



正解候補を信頼性の順に表示

「シジミは黄疸に効く」のサーチ結果、「肝臓に効く」が最もヒット数が多かった = 最も信頼できる知識と推測できる

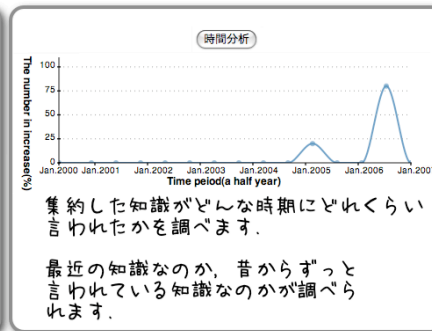
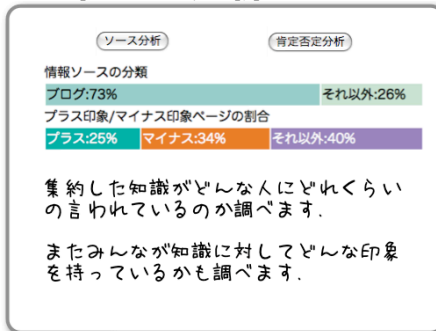
ほんと?サーチ	「シジミは黄疸に効く」でサーチ
シジミは肝臓に効く:	75件
シジミは二日酔いに効く:	15件
シジミは黄疸に効く:	4件



○○って本当かを確かめる情報が
得られるようになった!

他にもいろいろな機能が

情報ソース/プラス印象・マイナス印象分析
認知度の時間変化分析



「納豆はダイエットに効果的」の例

ほんと?サーチはWeb情報の単純に集約してくれるだけではありません。

ある知識が信頼できるかは「誰が発信した情報なのか」「どういう評価をされているのか」「古い情報なのか新しい情報なのか」などいろいろな基準があります。

そこでほんと?サーチではWeb情報の集約の際に「情報ソースの分析」「知識に対するプラスイメージ/マイナスイメージ分析」「時間分析」を行い、ユーザに情報を提示します。